Creative Enzymes®

大腸菌K12由来のシアル酸アルドラーゼ、組換え品

Cat. No. NATE-0475

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	酵素学において、N-アセチルニュラミン酸リアーゼ（EC 4.1.3.3）は、次の化学反□を触媒する酵素です：N-アセチルニュラミン酸 ↔ N-アセチル-D-マンノサミン + ピルビン酸。したがって、この酵素は1つの基質、N-アセチルニュラミン酸と、2つの生成物、N-アセチル-D-マンノサミンおよびピルビン酸を持っています。この酵素はリアーゼのファミリーに属し、特に炭素-炭素結合を切断するオキソ酸リアーゼに分類されます。この酵素はアミノ糖の代謝に関与しています。
用途	シアル酸アルドラーゼは、糖酵素の拮抗□や阻害剤の設計のために、C (6) から C (10) の非天然糖を合成するために使用できます。
別名	EC 4.1.3.3; シアル酸アルドラーゼ; N-アセチルノイラミン酸リアーゼ; N-アセチルノイラミン酸ピルビン酸リアーゼ (N-アセチル-D-マンノサミン生成); N-アセチルノイラミン酸アルドラーゼ; アセチルノイラミン酸リアーゼ; シアルアルドラーゼ; シアレートリアーゼ; N-アセチルノイラミン酸アルドラーゼ; ノイラミン酸アルドラーゼ; N-アセチルノイラミン酸アルドラーゼ; ノイラミン酸アルドラーゼ; N-アセチルノイラミン酸アルドラーゼ; ノイラミン酸リアーゼ; N-アセチルノイラミン酸リアーゼ; N-アセチルノイラミン酸リアーゼ; NPL; NALase; NANAリアーゼ; アセチルノイラミン酸ピルビン酸リアーゼ; N-アセチルノイラミン酸ピルビン酸リアーゼ

製品情報

種	大腸菌 K12
由来	E. coli BL21
形態	トリス-HClおよびNaClを含む凍結乾燥粉末
EC番号	EC 4.1.3.3
CAS登□番号	9027-60-5
活性	> 3.0 ユニット / mg タンパク質
単位定義	1ユニットは、37°C、pH 8.0で、Man-N-Acとピルビン酸から1.0 μmolのNeu-5-Acを1分あたり生成する触媒作用を持ちます。

保管・発送情報

保存方法	−20°C